公共空間利活用プロジェクト企画チーム プロデュース会議 第9回 令和6年5月24日(金)

本日の流れ

■ はじめに 5分■ 市の公共空間情報 5分■ 春企画の振り返り 45分■ さいごに 5分

はじめに

■ 前回までの話し合い事項

春企画の方向性

- 広場の使い方や条件を検証する。
- 参加者はふらっと来ても楽しめ、参加者同士がふれあえる場にする。
- 企画メンバーの知人や市民団体と連携し、広場の使い方をゾーン別に企画する。

市の公共空間情報

■ 歩行者利便増進道路(ほこみち)制度

ほこみち制度は、道路法等の一部改正による 新たな占用特例制度。歩行者を中心とした道路 の構築に向けて、快適な生活環境や地域活性に 貢献する道路を指定する制度で、オープンカ フェやベンチ等を置きやすくなります。



春企画の振り返り

実施報告(10分)

日時:5月19日(日)11:00~16:00

天気:くもり 参加:約500人

内容

- ①音を出してもいいゾーン
- ・大音量でストリート〇〇 (楽器演奏、弾き語り、声だし、漫才、DJ)
- ②遊べるゾーン
- ・出張プレーパーク(水風船、道遊び、パラバルーン)
- ・竹細工遊び、紙芝居
- ③ピクニックゾーン
- アート教室、ピクニック(貸出ゴザ)
- 絵本、レゴブロックの寄付・持ち帰り会、
- ペーパープレイ、物販、ドリンク販売
- 4キッチンカー

連携団体: NPO法人 和光・緑と湧き水の会、 東京紙工株式会社 和光市チームSDGs「わこサス」 NPO法人 わこう子育てネットワーク、 キッズアートスペース、森田商店、

株式会社丸善マテリアル本舗、Grande pizzaiolo Ciro



春企画の振り返り

■ 話し合いましょう(35分)

テーマ



- ① トライアル企画をやってみて、工夫できた点、工夫したかった点、 気になった点、ひらめいたアイデア
- ② トライアル企画をやってみて、参加者が楽しそうだった使い方や過ごし方

音を出してもいいゾーン

遊べるゾーン

ピクニックゾーン

キッチンカー



大音量でストリート〇〇



そらよみヤミー



竹細工体験



ペーパープレイ



アート教室



出張プレーパーク